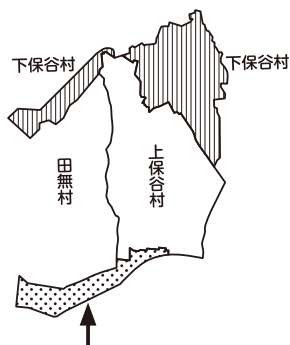


# 西東京市周辺の御門訴事件ゆかりの場所



## 上保谷新田

現在の東伏見五丁目、柳沢二～四丁目、新町一～六丁目にかけての地域です。

### ② 招魂塔 (新町二丁目)

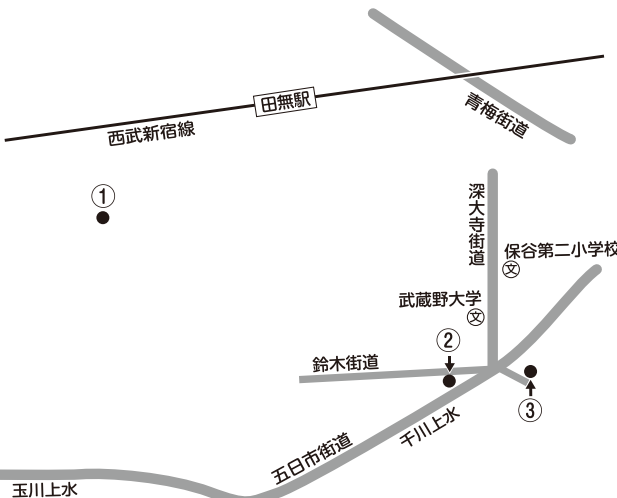
上保谷新田の共同墓地(しらし窪墓地)にあります。

明治12(1879)年に新田の「総村中」が建立しました。建立の趣旨は記されていませんが、御門訴事件の犠牲者の慰霊碑とされています。裏や台座に上保谷新田の村人たちの名が刻まれています。

門訴当日のリーダーであった平井虎之助(のちの週作)が土地を提供して、村内に散在していた事件関係者のお墓を集めて共同墓地とし、招魂塔を建立したと伝えられています。

### ① 八反歩 (南町六丁目)

武蔵野新田12カ村の村人たちが、門訴を行うために、浜町の品川県庁へ向かおうと集合した場所です。田無村にありました。



### ④ 真蔵院 (小金井市関野町二丁目)

門訴を行った武蔵野新田12カ村の村役人等が、集まって協議したお寺です。



### ③ 倚錫碑 (武蔵野市八幡町三丁目)

御門訴事件を記録し、あわせて井口家の犠牲者を慰霊するために明治27年に建立されました。碑文は、自由民権運動家、初代衆議院議長であり、名文家として知られる中島信行によって書かれました。



## 世界の料理

### 紅薯丸子 (中国)

- 【材料】
- サツマイモ 300g(中1本)
  - 砂糖 50g
  - 白玉粉 50g
  - 白ごま 適量

- 【作り方】
- ① サツマイモは皮をむき、一口大に切って、やわらかくふかす。
  - ② やわらかく蒸し上がったサツマイモをバットに並べ、砂糖と水に溶かした白玉粉を加えてつぶす。
  - ③ つぶしたサツマイモを直径2cmの団子状に丸める。
  - ④ サツマイモの団子を180度に熱した油できつね色になるまで揚げる。
  - ⑤ 白ごまをまぶしてできあがり。

### 一言メモ

母がよくつくってくれたふるさとのおやつです。紅あずまや安納芋のようなねっとりしたさつまいもが向いています。

母に教わったとおりにつくっても、母と同じ味にはなりません。何が足りないのかな? でも、家族はおいしいと言って、たくさん食べてくれます。

王さんが紹介してくれました。

王さんは、中国湖南省(毛沢東の故郷です)の出身です。現在、柳沢公民館の「子育て中の外国人女性のための日本語講座」で学んでいます。



## 公民館で保育室を利用しながら学習してみませんか

### 令和2年度学習支援保育の申請を受け付けます

申請するには

■申込締切日

1月17日(金)

令和2年度の学習支援保育を希望するグループは、1月17日(金)までに活動を希望する公民館へ直接申し込んでください。その後、担当者が活動内容等を確認した上で、必要書類を提出していただきます。

必要書類提出期限

2月28日(金)17時

学習支援保育の対象・内容

学習支援保育は、毎月継続的に公民館で学習活動を行っている

市民グループが対象です。平日の午前中の2時間、生後6か月以上の未就学児を3人以上から保育します。定員は15人(柳沢公民館のみ18人)です。原則として同時に複数の学習支援保育を受けることはできません。

公民館保育室とは?

柳沢・田無・芝久保・谷戸・ひばりが丘公民館には、公民館保育室があります。乳幼児を育てている市民が学習に参加できるように設けられ、その学習活動の間、公民館保育員が保育します。乳幼児の一時預かり所

ではなく、公民館学習活動の一環として運営しています。保護者が学習に参加し、共に学び社会の一員として成長していただくこと、また乳幼児も人のかかりの中で育ち合うことを目的としています。

公民館保育室は市民参加の運営を心がけているため、学習支援保育を利用するグループは、定期的に行う保育室運営会議に主体的に参加して保育室・学習支援保育のよりよい運営について一緒に考えていただきます。その他、詳細は各館へお問い合わせください。



## 報告 ◆ 谷戸公民館主催現代的課題を学ぶ講座 「家庭でできるアクティブ・ラーニング」

令和元年6月29日・7月13日

山本崇雄氏を講師に延べ63人が、なぜ「教えない授業」が学力を伸ばすのか、家庭でできる「教えない授業」をテーマに、次のようなことを学びました。

- ・間違えることがダメではなく、間違いを可能性ととらえる。
- ・目標に向かってがんばる力、人とうまくかわる力、感情のコントロール力をつける。
- ・学校や先生に依存せず、自律した学びが家庭でできるようになるために親にできることとして、社会課題の解決に向けチャレンジしていく学び、パブリック・リレーションズを取り入れる
- ・子どもを育てる4つの大きな

視点として、1. 視点を未来に繋げる、2. 学びをリアルな社会課題につなげる、3. ワクワクさせる、4. 続けるための心構えがある。

- ・学力はやりたいを見つけたら伸びる。
- ・講座参加者の感想を紹介し
- ・子どもたちが幸せに学べる環境づくりをサポートできるよう今後アクティブ・ラーニングについて考えを深めていきたい。
- ・子どもの教育は、学校だけでなく、地域も大切な役割を担っていて、公民館として意義のある講座だと思った。



## 「僕が君の耳になる」 HAND SIGN



福井かな子 (ひばりが丘在住)

ミュージックビデオ「僕が君の耳になる」 HAND SIGN 音楽は耳で楽しむもの、みなさんそう思っていますか? 私もずっとそう思っていました。しかし耳の不自由な娘を産んで手話に出会い、そして手話で表現する音楽を見て、私は新しい音楽の楽しみ方を知りました。ただ歌詞に手話をつけるだけではありません。表情や視線など手と身体を使ってこんなに表現豊かになるのだと心を動かされました。

私がみなさんに紹介したい曲は、HAND SIGNの「僕が君の耳になる」です。聴こえない彼女と聴こえる彼、聴こえない両親と聴こえる娘、実際にあった話を元に作られた曲です。

## メールでの講座申込方法

アドレス: 1面参照  
件名: 講座名  
本文: 氏名・電話番号・住所・年代  
※後日確認メールを送ります。届かない場合はお手数ですが、電話でお問い合わせください。

聴こえないことは外見だけではわかりにくい、大変理解されにくい障害です。聴こえない状態もそれぞれ、育った環境で手話を母語にしている人もいれば聴こえる世界で生きてきている人もいます。私たち夫婦は健聴者ですが娘2人は難聴者です。娘の障害がわかった時は二度と自分が音楽を楽しんではいけないと思いました。それは聴こえない人は音楽を楽しめないと思ったからです。でも、手話に出会ってその考えは間違っていたんだなと気付きました。手話を知らなくてもきこもその世界に引き込まれるはずなんです。